

2019 子どもの未来をひらく 滋賀「教育のつどい」

参加無料
保育あり

事前申込必要
(1週間前)

～ 格差や競争の教育ではなく 子どもたちに豊かな人間性を育む教育を～

いま、「教師に向いていない」「続けていくのがしんどい」「みんなと同じようにできない」と、心を病んでしまう先生や、学校を離れていく先生が増えています。それはいったいなぜなのでしょう？

教師のしごとは、テストの点数をあげたり、できることを増やしたり、問題を起こさせないことではありません。今の教育を見つめなおし、私たちが願う子どもたちの教育について、一緒に考えてみませんか。

2

11
(月)

全体講演

15:00 ▶ 17:00

場所 能登川コミュニティセンター

先生が先生になれない世の中で
- 教師というしごと、教師としての幸せ -

アメリカ公教育の崩壊、学力テストの結果責任による学校と教員の管理、教育の市場化など、昨年わかりやすく話していただいた鈴木先生に今年も来ていただきます。4月からクレスコに連載中の『先生が先生になれない世の中で』の中から、「人が人でなくなっていく教育現場」「私たちはどこを向いて教育しているのか」「仕組まれた議論の呪縛に自らハマっていく私たち」など、日本の教育の現状を話していただきます。

講師 鈴木 大裕氏
すずき だいゆう

教育研究者

人口3900人の高知県土佐郡土佐町にて、教育を通じた町おこしに取り組みつつ、執筆・講演活動を続けている。16歳で米国に留学。大学、大学院と教育学を学び、修士号取得後に帰国。その後、通信教育で教員免許を取得し、千葉の公立中で6年半教える。後にフルブライト奨学生としてコロンビア大教育大学院博士課程へ。著書に『崩壊するアメリカの公教育:日本への警告』(岩波書店)。「クレスコ」と雑誌『教育』で連載をもち、朝日WEBRONZAでもコラムを書いている。



1

26
(土)

教科別分科会

10:00 ▶ 16:00 場所 能登川高等学校

2

11
(月)

課題別分科会

9:30 ▶ 14:30 場所 能登川中学校

2

16
(土)

障害児教育分科会

10:00 ▶ 16:30 場所 野洲養護学校

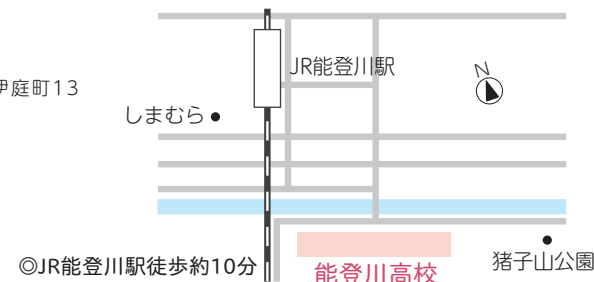
1
26
(土)

◎ 教科別分科会

10:00 ▶ 16:00

場所 能登川高等学校 東近江市伊庭町13

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| ①国語 | ⑤理科・環境・エネルギー | ⑨技術・職業・情報/家庭 |
| ②外国語 | ⑥美術 | ⑩体育 |
| ③社会・平和のための教育 | ⑦音楽 | ⑪小学校授業の基礎講座 |
| ④算数・数学 | ⑧書写・書教育 | |



2
11
(月)

◎ 課題別分科会

9:30 ▶ 14:30

場所 能登川中学校 東近江市山路町2800

- | | |
|-------------------------------|---------------------------------------|
| ①生活指導・自治的活動 | ⑥滋賀の特別支援教育
(A通常教育における特別支援・B特別支援学級) |
| ②学校づくりへの子ども参加
父母・教職員・地域の共同 | ⑦部活指導のありかた |
| ③生きる力と学び
～生活科・総合学習・大学教育～ | ⑧みんなのSOLA
～子育ての視点から教育を見つめる～ |
| ④教育課程・教科書 | ⑨集まれ！青年教師 ～子ども理解を深めよう～ |
| ⑤文化活動・図書館 | ⑩教科「道徳」を考える |



◎ 全体講演

15:00 ▶ 17:00

場所 能登川コミュニティセンター

講演テーマ 「先生が先生になれない世の中で

- 教師というしごと、教師としての幸せ -」 講師 鈴木 大裕氏 (教育研究者)

2
16
(土)

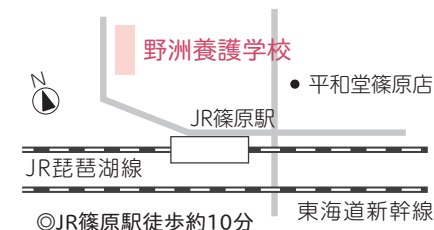
◎ 障害児教育分科会

10:00 ▶ 16:30

場所 野洲養護学校 野洲市小南588

・ 障害児教育分科会

『課題に合わせた6つの分科会』『障害児教育入門講座』



お問い合わせ
お申し込み

滋賀「教育のつどい」実行委員会

☎ 077-522-4965

- ・参加費は無料です。どなたでもお気軽にご参加ください。
- ・駐車場に限りがありますので、公共交通機関でお越しください。
- ・会場近辺に昼食場所、コンビニ等少ないので、昼食をご持参ください。一般参加以外の方も、昼食は各自持参をお願いします。
- ・分科会会場は校舎内となりますので、上履きを持参ください。
- ・保育を希望される方は、必ず1週間前までに申し込みをお願いします。